

郡山市公共下水道整備事業
(御前南第一地区)

提出書類作成要領 (提案審査)

令和 7 (2025) 年 5 月

郡山市上下水道局

提出書類作成要領(提案審査)

1. 基本事項

1-1. 作成上の留意点

①記載内容全般

- ・本作成要領に様式の指定があるものは、それに従うこと。
- ・フォントサイズは、図表中のものを除き 10.5 ポイント以上とする。

②様式等

- ・使用する用紙は、表紙を含め、各指定様式を使用し、特に指定のない限りは、日本産業規格 A 列 4 番（以下、「A 4」という。）、縦型長辺左綴じ、片面印刷とすること。
- ・各提出書類等に用いる言語は日本語、通貨は円、単位は SI 単位とすること。

③編集方法

- ・提出書類等の 1 項目が複数ページにわたるときは、右肩に番号を振ること。

例) 1 / 2

1-2. 提出部数等

指定様式に則り A 4 の縦型長辺左綴じを基本とし、日本産業規格 A 列 3 番（以下、「A 3」という。）指定の様式については短辺左綴じとしたうえで、A 4 の大きさに折り畳み、以下に留意のうえ正本 1 部、副本 9 部を提出すること。また、電子ファイルの提出については、オリジナルデータ(word 形式)と PDF データを保存することとし、押印は不要とする。

正本の提出

- ・表 1-1 に示す「提出書類」全てについて紙媒体としてファイル等に取りまとめたもの 1 部を正本として提出すること。
- ・ファイル等の表紙には、「本事業名」、「応募グループ名」及び「書類名（提案審査書類（正本）」を記載すること。
- ・正本と同内容の電子ファイルを保存した CD-R 等光ディスク（以下、「電子媒体」という。）を併せて 1 枚提出すること。なお、当該電子媒体表面には、「本事業名」、「応募グループ名」及び「保存されている書類名（提案審査書類（正本）」を明記すること。

副本の提出

- ・副本の提出にあたっては、企業名及び企業を特定し得る記載がある箇所については、マスキングをし、企業が特定できないように改めること。
- ・表 1-1 に示す「提出書類」のうち、技術提案（様式付番 D-1～D-5-2）について紙媒体としてファイル等に取りまとめたもの 9 部を副本として提出すること。
- ・当該ファイル等の表紙に「本事業名」及び「書類名（提案審査書類（副本）」を記載するとともに、通し番号（1 / 9～9 / 9）を付し提出すること。
- ・副本と同内容の電子ファイルを保存した電子媒体を併せて 1 枚提出すること。なお、当該電子媒体表面には、「本事業名」、「応募グループ名」及び「保存されている書類名（提案審査書類（副本）」を明記すること。

表 1-1 提出書類一覧

分類	付番	様式名称	制限枚数	用紙形状	審査適用	
					基礎審査	技術審査
基本要件	A-1	提案審査書類提出書	1	A4	○	—
	A-2	共同企業体の構成及び設計等協力企業	なし	A4		
	A-3	要求水準書及び添付書類に関する確認書	なし	A4		
実施体制	B-1-1	施工の実績に関する事項（代表企業又は単独企業）	なし	A4	○	—
	B-1-2	施工の実績に関する事項（代表企業を除く構成員又は単独企業）	なし	A4		
	B-1-3	設計の実績に関する事項	なし	A4		
	B-2-1	配置予定技術者の能力（現場代理人）	1	A4		
	B-2-2	配置予定技術者の能力（主任（監理）技術者）（代表企業又は単独企業）	なし	A4		
	B-2-3	配置予定技術者の能力（主任（監理）技術者）（代表企業を除く構成員）	なし	A4		
	B-2-4	配置予定技術者の能力（設計主任技術者）	なし	A4		
地域貢献	C-1	地域貢献	1	A4		
技術提案	D-1	設計方針	2	A4	○	○
	D-2-1	工事（設計・施工）計画①	2	A3		
	D-2-2	工事（設計・施工）計画②	2	A3		
	D-3	地域住民生活への配慮	2	A4		
	D-4	コスト縮減に寄与する技術提案	2	A4		
	D-5	価格提案書	2	A4		
	D-5-1	価格提案内訳書（概要）	なし	A4		
	D-5-2	価格提案内訳書（詳細）	なし	A4		

2. 技術提案に関する書類における記載内容の留意点

技術提案に当たっては、内容及びその効果が分かりやすいように具体的に示すとともに、様式の体裁に拘らず図表等を用いる等視認性を高める工夫を施すこと。また、本様式の記載内容に関係して、他の様式、図面等により詳細な内容を示している場合は、その箇所を分かりやすく示すこと。

様式 A-1 提案審査書類提出書

令和 年 月 日

(あて先)
郡山市上下水道事業管理者 緑川 光博 様

提案審査書類提出書

「郡山市公共下水道整備事業（御前南第一地区）」の応募に必要な書類を添付して提出します。

なお、令和 7 年 5 月 21 日付で公表されました募集要項に定められた応募者に関する条件を満たしていること、並びに提出書類の記載事項及び添付書類について、事実と相違ないことを誓約します。

■代表企業又は単独企業

住 所	
商号又は名称	
代 表 者	印

令和 年 月 日

共同企業体の構成及び設計等協力企業

●代表企業又は単独企業

住 所	
商号又は名称	
担当者 氏 名	
所 属	
電 話	FAX
電子メール	
< 市内営業所の有無 > 有・無	
< 市内営業所の形態 > 本店・支店	
< 出資比率 >	
< ISO認証 > ISO9001 ・ ISO14001	

●構成員

住 所	
商号又は名称	
担当者 氏 名	
所 属	
電 話	FAX
電子メール	
< 市内営業所の有無 > 有・無	
< 市内営業所の形態 > 本店・支店	
< 出資比率 >	
< ISO認証 > ISO9001 ・ ISO14001	

●構成員

住 所 商号又は名称	
担当者 氏 名 所 属 電 話 電子メール	FAX
<市内営業所の有無> 有・無	
<市内営業所の形態> 本店・支店	
<出資比率>	
<ISO認証> IS09001 ・ IS014001	

●協力企業（測量・地質調査・設計企業）

住 所 商号又は名称	
担当者 氏 名 所 属 電 話 電子メール	FAX
<役割>	
住 所 商号又は名称	
担当者 氏 名 所 属 電 話 電子メール	FAX
<役割>	
住 所 商号又は名称	
担当者 氏 名 所 属 電 話 電子メール	FAX
<役割>	

備考

- 1 代表企業及び構成員が記載する「市内営業所」については、建設業法上の「営業所」に該当するものに限る
- 2 協力企業の欄には、測量・地質調査・設計業務を依頼する協力企業名を記載すること
- 3 測量・地質調査・設計業務を施工者自らが行う場合は、協力企業の欄に自らの施工者名を記載すること
- 4 単独企業については、構成員に関する記載の必要はない

様式 A-3 要求水準書及び添付書類に関する確認書

令和 年 月 日

(あて先)
郡山市上下水道事業管理者 緑川 光博 様

要求水準書及び添付書類に関する確認書

令和7年5月21日に公表されました「郡山市公共下水道整備事業（御前南第一地区）」の公募において提出する「提案審査に関する書類」は、「契約図書」に規定された要求水準を満たすものであることを誓約します。

■代表企業又は単独企業

住 所	
商 号 又 は 名 称	
代 表 者 名	印

様式 B-1-1 施工の実績に関する事項（代表企業又は単独企業）

施工の実績に関する事項（代表企業又は単独企業）

施工実績に関し以下に示す要件全てを満たすものを記入すること。

- 下水道管きょ整備についてφ200mm程度のを元請として契約したもの
- 本事業に関する公告日から起算した10年前の日を起点とし、申請書の提出期限日までに完了したもの
- 郡山市又は郡山市上下水道局、国、地方公共団体又はこれらに準ずる機関（公団、公社、事業団等）が発注したもの

なお、予備も含め最大2件まで記載することを認めるが、当該記載の多寡が評価に影響するものではない。

同種工事の施工実績

工 事 件 名 1	
発 注 機 関	
契 約 金 額	円
施 工 場 所	
工 期	年 月 日から 年 月 日まで
施 工 種 別	開削工 ・ 推進工
受注形態(JVの場合の出資比率)	単体 ・ J V (%)
CORINS登録番号	

工 事 件 名 2	
発 注 機 関	
契 約 金 額	円
施 工 場 所	
工 期	年 月 日から 年 月 日まで
施 工 種 別	開削工 ・ 推進工
受注形態(JVの場合の出資比率)	単体 ・ J V (%)
CORINS登録番号	

- 備考
- 1 記載した実績を証明する書類（CORINSの写しまたは契約書・仕様書・設計書等の写し）を添付すること。
 - 2 契約金額欄は、変更があった場合には、変更後の金額を記入すること。
 - 3 工事実績がない場合は、工事名に「該当なし」と記入し提出すること。

様式 B-1-2 施工の実績に関する事項（代表企業を除く構成員又は単独企業）

施工の実績に関する事項（代表企業を除く構成員又は単独企業）

施工実績に関し以下に示す要件全てを満たすものを記入すること。

- 下水道管きよ整備についてφ200mm程度のを元請けとして契約したもの
- 本事業に関する公告日から起算した5年前の日を起点とし、申請書の提出期限日までに完了したもの
- 郡山市又は郡山市上下水道局が発注したもの

なお、予備も含め最大2件まで記載することを認めるが、当該記載の多寡が評価に影響するものではない。

商号又は名称：

同種工事の施工実績

工 事 件 名 1	
契 約 金 額	円
施 工 場 所	
工 期	年 月 日から 年 月 日まで
施 工 種 別	開削工 ・ 推進工
工 事 成 績	点
CORINS登録番号	

工 事 件 名 2	
契 約 金 額	円
施 工 場 所	
工 期	年 月 日から 年 月 日まで
施 工 種 別	開削工 ・ 推進工
工 事 成 績	点
CORINS登録番号	

- 備考
- 1 記載した実績を証明する書類（CORINSの写しまたは契約書・仕様書・設計書等の写し）を添付すること。
 - 2 当該工事に係る工事成績評定通知書の写しを提出すること。
 - 3 契約金額の変更があった場合には、変更後の金額を記入すること。
 - 4 工事実績がない場合は、工事名に「該当なし」と記入し提出すること。
 - 5 本書は構成員ごとに作成すること。

様式 B-1-3 設計の実績に関する事項

設計の実績に関する事項

設計実績に関し以下に示す要件全てを満たすものを記入すること。

- 下水道管きょ設計についてφ200mm程度のものを受託者として契約したもの
- 本事業に関する公告日から起算した10年前の日を起点とし、申請書の提出期限日まで
に完了したもの
- 郡山市又は郡山市上下水道局、国、地方公共団体又はこれらに準ずる機関（公団、公
社、事業団等）が発注したもの

なお、予備も含め最大2件まで記載することを認めるが、当該記載の多寡が評価に影響するものではない。

同種委託の設計実績

委 託 件 名 1	
受 注 者 名	
発 注 機 関	
契 約 金 額	円
施 工 場 所	
工 期	年 月 から 年 月 まで
設 計 種 別	開削工 ・ 推進工
設 計 延 長	m
TECRIS登録番号	

委 託 件 名 2	
受 注 者 名	
発 注 機 関	
契 約 金 額	円
施 工 場 所	
工 期	年 月 から 年 月 まで
設 計 種 別	開削工 ・ 推進工
設 計 延 長	m
TECRIS登録番号	

- 備考 1 記載した実績を証明する書類（TECRISの写しまたは契約書・仕様書・設計書等の写し）を添付すること。
2 設計に関し2者以上の協力企業を申請した場合は、配点の高い方で評価する。

様式 B-2-1 配置予定技術者の能力（現場代理人）

配置予定技術者の能力（現場代理人）

現場代理人として配置を予定する者の実績に関し以下に示す要件全てを満たすものを記入すること。

- 下水道管きよ整備についてφ200mm程度のものを元請けとして契約したもの
- 本事業に関する公告日から起算した10年前の日を起点とし、申請書の提出期限日までに完了したもの
- 郡山市又は郡山市上下水道局、国、地方公共団体又はこれらに準ずる機関（公団、公社、事業団等）が発注したもの

なお、予備も含め最大2件まで記載することを認めるが、当該記載の多寡が評価に影響するものではない。

氏名		年齢	
所属		役職	
同種工事の施工実績			
工事1			
工 事 名			
契 約 金 額	円		
工 期	年 月 日から 年 月 日まで		
従 事 役 職	開削工 ・ 推進工		
工 事 成 績	点		
CORINS 登録番号			
工事2			
工 事 名			
契 約 金 額	円		
工 期	年 月 日から 年 月 日まで		
従 事 役 職	開削工 ・ 推進工		
工 事 成 績	点		
CORINS 登録番号			

- 備考
- 1 記載した実績を証明する書類（CORINSの写しまたは契約書・仕様書・設計書等の写し）を添付すること。
 - 2 当該工事に係る工事成績評定通知書の写しを提出すること。
 - 3 契約金額の変更があった場合には、変更後の金額を記入すること。
 - 4 配置予定技術者を2名申請した場合は、2名とも実績を提出すること。なお、審査は配点が低い技術者で評価する。

様式 B-2-2 配置予定技術者の能力（主任（監理）技術者）（代表企業又は単独企業）

配置予定技術者の能力（主任（監理）技術者）（代表企業又は単独企業）

主任（監理）技術者として配置を予定する者の実績に関し以下に示す要件全てを満たすものを記入すること。

- 下水道管きよ整備についてφ200mm程度のものを元請けとして契約したもの
- 本事業に関する公告日から起算した5年前の日を起点とし、申請書の提出期限日まで完了したもの
- 郡山市又は郡山市上下水道局、国、地方公共団体又はこれらに準ずる機関（公団、公社、事業団等）が発注したもの

なお、予備も含め最大2件まで記載することを認めるが、当該記載の多寡が評価に影響するものではない。

氏名		年齢	
所属		役職	
同種工事の施工実績			
工事 1			
工 事 名			
契 約 金 額	円		
工 期	年 月 日から 年 月 日まで		
従 事 役 職	開削工 ・ 推進工		
工 事 成 績	点		
CORINS 登録番号			
工事 2			
工 事 名			
契 約 金 額	円		
工 期	年 月 日から 年 月 日まで		
従 事 役 職	開削工 ・ 推進工		
工 事 成 績	点		
CORINS 登録番号			

- 備考
- 1 記載した実績を証明する書類（CORINSの写しまたは契約書・仕様書・設計書等の写し）を添付すること。
 - 2 当該工事に係る工事成績評定通知書の写しを提出すること。
 - 3 契約金額の変更があった場合には、変更後の金額を記入すること。
 - 4 配置予定技術者を2名申請した場合は、2名とも実績を提出すること。なお、審査は配点が低い技術者で評価する。

様式 B-2-3 配置予定技術者の能力（主任（監理）技術者）（代表企業を除く構成員）

配置予定技術者の能力（主任（監理）技術者）（代表企業を除く構成員）

主任（監理）技術者として配置を予定する者の実績に関し以下に示す要件全てを満たすものを記入すること。

- 下水道管きよ整備についてφ200mm程度のものを元請けとして契約したもの
- 本事業に関する公告日から起算した5年前の日を起点とし、申請書の提出期限日までに完了したもの
- 郡山市又は郡山市上下水道局が発注したもの

なお、予備も含め最大2件まで記載することを認めるが、当該記載の多寡が評価に影響するものではない。

氏名		年齢	
所属		役職	
同種工事の施工実績			
工事1			
工 事 名			
契 約 金 額	円		
工 期	年 月 日から 年 月 日まで		
従 事 役 職	開削工 ・ 推進工		
工 事 成 績	点		
CORINS 登録番号			
工事2			
工 事 名			
契 約 金 額	円		
工 期	年 月 日から 年 月 日まで		
従 事 役 職	開削工 ・ 推進工		
工 事 成 績	点		
CORINS 登録番号			

- 備考
- 1 記載した実績を証明する書類（CORINSの写しまたは契約書・仕様書・設計書等の写し）を添付すること。
 - 2 当該工事に係る工事成績評定通知書の写しを提出すること。
 - 3 契約金額の変更があった場合には、変更後の金額を記入すること。
 - 4 代表企業を除く構成員全ての主任（監理）技術者について作成すること。
 - 5 配置予定技術者を2名申請した場合は、2名とも実績を提出すること。なお、審査は配点が低い技術者で評価する。

様式 B-2-4 配置予定技術者の能力（設計主任技術者）

配置予定技術者の能力（設計主任技術者）

設計主任技術者として配置を予定する者の実績に関し以下に示す要件全てを満たすものを記入すること。

- 下水道管きょ設計についてφ200mm程度のものを受託者として契約したもの
- 本事業に関する公告日から起算した10年前の日を起点とし、申請書の提出期限日までに完了したもの
- 郡山市又は郡山市上下水道局、国、地方公共団体又はこれらに準ずる機関（公団、公社、事業団等）が発注したもの

なお、予備も含め最大2件まで記載することを認めるが、当該記載の多寡が評価に影響するものではない。

氏名			年齢	
所属			役職	
保有する資格	資格名称	登録番号	登録年月日	取得後の年数
同種設計の受託実績				
委託1				
	業 務 名			
	契 約 金 額	円		
	業 務 期 間	年 月 日から 年 月 日まで		
	設 計 延 長	m		
	携 わ っ た 立 場			
	TECRIS 登録番号			
委託2				
	業 務 名			
	契 約 金 額	円		
	業 務 期 間	年 月 日から 年 月 日まで		
	設 計 延 長	m		
	携 わ っ た 立 場			
	TECRIS 登録番号			

- 備考
- 1 保有する資格の欄が不足する場合は、適宜追加すること。
 - 2 記載した実績を証明する書類（TECRISの写しまたは契約書・仕様書・設計書等の写し）を添付すること。
 - 3 契約金額欄は、変更があった場合には、変更後の金額を記入すること。
 - 4 配置予定技術者を2名申請した場合は、2名とも実績を提出すること。なお、審査は配点が低い技術者で評価する。

様式 C-1 地域貢献

代表企業による地域貢献

郡山市上下水道局との災害協定の締結※ ¹		
	締結の有無	有・無
	加盟団体名	
	協定年月日	年 月 日
郡山市との災害協定の締結※ ¹		
	締結の有無	有・無
	加盟団体名	
	協定年月日	年 月 日
令和6年度郡山市内でのボランティア活動実績（防災活動・道路河川愛護活動等）※ ^{2, 3}		
	活動実績の有無	有・無
実績内容	活動名称	
	活動内容	
	活動回数	計 回

代表企業を除く構成員の地域貢献

郡山市上下水道局との災害協定の締結※ ¹		
	締結の有無	有・無
	加盟団体名	
	協定年月日	年 月 日
郡山市との災害協定の締結※ ¹		
	締結の有無	有・無
	加盟団体名	
	協定年月日	年 月 日
令和6年度郡山市内でのボランティア活動実績（防災活動・道路河川愛護活動等）※ ^{2, 3}		
	活動実績の有無	有・無
実績内容	活動名称	
	活動内容	
	活動回数	計 回

代表企業を除く構成員の地域貢献

郡山市上下水道局との災害協定の締結※ ¹		
	締結の有無	有・無
	加盟団体名	
	協定年月日	年 月 日
郡山市との災害協定の締結※ ¹		
	締結の有無	有・無
	加盟団体名	
	協定年月日	年 月 日
令和6年度郡山市内でのボランティア活動実績（防災活動・道路河川愛護活動等）※ ^{2, 3}		
	活動実績の有無	有・無
実績内容	活動名称	
	活動内容	
	活動回数	計 回

※1 現年度内に発行された加盟団体所属証明書（任意様式）の写しを添付すること。

※2 内容を証明する新聞記事の写し、写真等を添付すること。

※3 町内会清掃等の社員個人の参加のものは記入しないこと。

様式 D-1 設計方針

本事業に関する資料（閲覧資料を含む）の内容を踏まえ、以下に留意し記載すること。

- ・ 施工の際に想定される課題
- ・ 当該課題及び事業全体に対し、施工上得た知見（ノウハウ）を設計に反映するにあたっての基本的な設計方針。

設計の考え方に関する事項

・ 施工の際に想定される課題

・ 課題に対する設計方針（施工上得たノウハウの反映）

・ 事業全体に対する設計方針（施工上得たノウハウの反映）

様式 D-2-1 工事（設計・施工）計画①

対象区域における設計計画平面図を記載し、本市が提供した基本設計と異なるルートについて赤色で表記のうえ、以下に留意し記載すること。なお、本市が提供した基本設計と変更がない場合においても、その理由について同様に記載すること。

- ・ 当該ルート選択及び工法選定にあたっての基本的考え方と理由
- ・ 施工が困難であるとする箇所の特定制及び理由と困難箇所に対する対策

工法選択の基本的考え方

<参考平面図>



※基本設計と異なるルートを赤書き ※施工困難箇所を図示

- ・ ルート選択の理由 ※基本設計と変更がない場合はその理由について記載すること。

- ・ 選択したルートの施工工法や施工方法の選定理由

- ・ 施工困難箇所と特定した理由とその対策

様式 D-2-2 工事（設計・施工）計画②

当該工事の区間（工区）分けに基づき、区間（工区）毎に工期完了日を工程表上に付記したうえで、設計及び施工の各工程を明示した工事（設計・施工）工程表を、以下に留意し記載すること。

- ・ 関係機関協議や測量、地質調査等、設計・施工に先立ち必要となる業務の工程表上の位置づけ
- ・ D-2-1 に示した施工が困難であるとする箇所工程表上の位置づけ
- ・ 確実な工期内施工を達成するための対策（施工計画、人的配置、資金、資機材等に対する対応の在り方等）

※週休2日の採否について明確に記載すること

工程 (1/2)

【記載例】

[illegible]

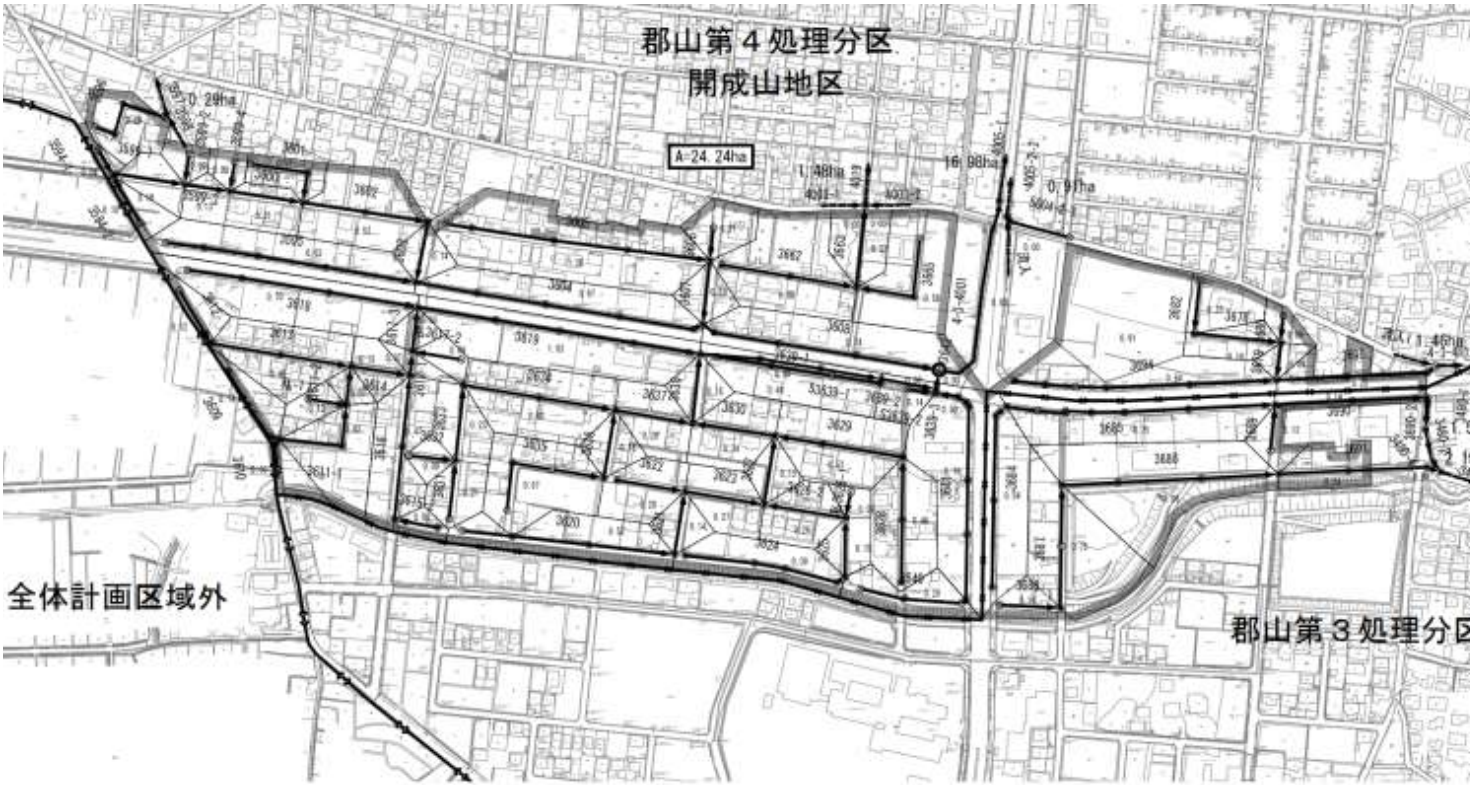
※ 関係機関協議や測量、地質調査等、設計・施工に先立ち必要となる業務の工程表上の位置づけも記載すること。

※ D-2-1 に示した施工が困難であるとする箇所について工程表上の位置づけを明確に記すこと。

- ・ 確実な工期内施工を達成するための対策（施工計画、人的配置、資金、資機材等に対する対応の在り方等）

- ・ 週休2日の採否

【記載例】



※区間（工区）がわかるような図を記載すること

■配慮した点

1. 設計

➤ . . .

2. 建設工事

➤ . . .

様式 D-3 地域住民生活への配慮

想定される近隣への諸影響に対する対策及び対応を、以下に留意し記載すること。

- ・ 工事に先立ち実施する近隣住民等との調整や周知方法
- ・ 工事中の汚損、破損、苦情発生に対する措置手法
- ・ その他、対象区域にて想定される問題やその解決方法、近隣住民へ配慮すべき事項

地域住民生活への配慮
・ 近隣住民等との調整や周知方法
・ 汚損、破損、苦情発生に対する措置手法
・ 対象区域で想定される問題及び解決方法
・ 近隣住民へ配慮すべき事項等

様式 D-4 コスト縮減に寄与する技術提案

コスト縮減に寄与しうる技術について、設計及び施工の両観点から、自らが提案した金額において、どの程度コスト縮減に寄与したかを、以下に留意し記載すること。

- ・ コスト縮減に向けた ICT 技術導入の合理的な採否理由と採用技術のコスト縮減への寄与理由。
- ・ D-2-1 で提案した施工上のルートや工法選択とコスト縮減への寄与理由。
- ・ その他、コスト縮減に寄与しうる技術提案とその寄与理由。

施設配置や工法、コスト縮減に関する事項

- ・ ICT 技術導入の採否及びその理由

- ・ ICT 採用技術を採用した場合のコスト縮減額及び算出根拠

- ・ D-2-1 で提案したルートや工法のコスト縮減額及び算出根拠

- ・ その他、コスト縮減のための技術提案及びコスト縮減額と算出根拠

令和 年 月 日

(あて先)
郡山市上下水道事業管理者 緑川 光博 様

価格提案書

事業名： 郡山市公共下水道整備事業（御前南第一地区）

提案額

千	百	十	億	千	百	十	万	千	百	十	円

上記のとおり、契約図書に記された各規定を承諾の上、価格提案書(税抜き)を提出します。

代表企業

住所
商号又は名称
代表者

印

備考

1. 金額は、消費税及び地方消費税の額を除いた金額を算用数字で記載し、頭書に¥の記号を付記すること。
2. 金額の改ざん、又は訂正をしてはならない。

様式 D-5-1 価格提案内訳書（概要）

令和 年 月 日

価格提案内訳書（概要）

事業名： 郡山市公共下水道整備事業（御前南第一地区）

- ・ 様式 D-5 に記載した提案額の内訳を下表に記入すること。
- ・ 設計業務を協力会社に委託する場合は、「測量」、「地質調査」、「実施設計」欄に委託費用を記載し、備考欄に＜協力会社委託費用＞と明記すること。
- ・ 当該委託業務の管理に必要となる費用を「②' 間接原価」、「③' 一般管理費等」に記載すること。

1. 建設工事費内訳書（概要）

区分	工種	単位	数量	単価	金額（円）	備考
施工	① 直接工事費					
	管きょ工（開削）					
	管きょ工（推進）					
	マンホール工					
	取付管及びます工					
	付帯工					
	立坑工					
	仮設工					
	② 共通仮設費					
	③ 現場管理費					
	④ 一般管理費等					
	I 小計（①～④）					
設計	①' 直接原価					
	測量					
	地質調査					
	実施設計					
	②' 間接原価					
	③' 一般管理費等					
	II 小計（①'～③'）					
合計（提案額）（I + II）						

備考

- 1 該当する工種がない場合は適宜追加し、工種に記載の費用が発生しない場合は、当該項目を削除すること。
- 2 設計における間接原価、一般管理費等は、測量、地質調査、実施設計それぞれに分けてよい。

様式 D-5-2 価格提案内訳書（詳細）

令和 年 月 日

価格提案内訳書（詳細）

事業名： 郡山市公共下水道整備事業（御前南第一地区）

- ・様式 D-5-1 に記載した提案額内訳書（概要）と整合する種別・細別を含めたレベル 4 までの工事費（設計・施工）内訳書を記載例に習い作成し提出すること。
- ・レベルは下水道用設計標準歩掛表（公益社団法人 日本下水道協会）の最新版に準拠し作成すること。

2. 建設工事費内訳書（詳細）（記載例）

レベル 1 工事区分	レベル 2 工種	レベル 3 種別	レベル 4 細別	単位	数量	金額（円）	備考
管路							
	管きょ工						
		管路土工					
			管路掘削	m ³			
			管路埋戻	m ³			
			発生土処理	m ³			
			埋戻土運搬	m ³			
・ ・ ・							
共通仮設費計							
共通仮設							
・ ・ ・							
共通仮設費計							
純工事費							
	現場管理費			式	1		
工事原価							
	一般管理費等			式	1		
工事価格							
	消費税等相当額			式	1		
本工事費計							

備考

- 1 本書式はexcelで同内容を作成し、電子データとともに提出すること。